

会場：第二多目的室

日時：3月22日(金)15:30～

(1) 委員長挨拶

一年を振り返りながらお願いします。

(2) 校長挨拶

卒業式ありがとうございました。次年度に向けて準備を進めていきたい。

(3) 議題

①令和6年度の新たな取組について

1. 再登校への対策【自習教室の提供】

教員が職員会議や特別委員会などがある場合は、生徒の安全確保のために部活動は停止、実施の場合は再登校をしている。学校と自宅が行き来することは危険性は高まってしまう。また、行き来することだけで時間がなくなってしまう家庭学習が出来ない状況もある。そのため学習支援、見守りのボランティアを募集し、自習できる環境をつくりたい。

2. 放課後補習教室

週1から2回程度、学習習慣の確立を目指して行いたい。ただ、教員の休憩時間が放課後にあるため、学校側で行うことは難しい。学習支援ボランティアを活用して実施していきたいと考えている。

3. 進路指導に関わる面接練習

これまで学年の教員や管理職と面談練習をしてきた。初めて会う方と面談をする経験は本番を想定したものとなる。様々な方と面接練習をすることで、生徒のコミュニケーション力の向上を図り、進路指導の一貫としたい。

質問：委員 面接は1対1を想定しているのか。

→現在はそのように考えているが、面接官の人数や希望によって対応したい。

委員 男女問わずでよいか→よい

委員 定形文があると面接官も助かるのではないか→準備する。

②令和5年度 学校評価（最終）について

年々、保護者の学校評価アンケートの低下がしている。ペーパーレス化によって加速している傾向もあるが、紙媒体に戻すことは考えていない。ホームページの活用や他の手段を検討していきたい。

学習用一人一台端末の不適切な利用も聞こえてくる。本校は報告は少ないが、パソコンに限らず、スマートフォンやデジタル機器の活用は必要不可欠となる。小金井市でも進めているデジタルシティズンシップ教育も取り入れていく。

③令和6年度 教育課程について

教育課程とは本校の重点がまとめられたものである。市から承認を受けてから教育活動が実施できる状態となる。本校はコミュニティスクールであるため、委員の皆様へ承認していただく必要があります。もし、変更、削除があればお知らせいただき、変更届けを提出して対応していく。

④令和6年度 人事について

数学科教員1名退職により、1名の転入予定である。

⑤令和6年度に向けた協議

指導現場の中心となる主幹教諭が参加できるようにしていきたい。また、若手教員の参加により、学校全体の意見を反映できる状態にしたいと考えている。

(4) 地域に関する情報共有

委員：卒業式、久しぶりに心洗われた。簡素だったが、整然としていてよかった。地域は落ち着いていると聞いている。様々な価値観があるのが分かった。子どもまつりボランティアも中学生が活躍している。これからも地域の力になってほしい。

委員：LGBTQは11人に1人と言われている。学校全体で学べる場があるといい。今、中高生に小論文を教えている。様々な面談、相談も受け付けていて感じることは、教育虐待は学習できる生徒の家庭に多い。困っている生徒を発見し、声を掛ける必要がある。

委員：来年度も連合町会関係の行事がある。お願いします。

委員：連合会行事に盆踊りがある。生徒のボランティアも検討している。避難所運営協議会ではマニュアルができた。

委員：地域ボランティアのチラシは自治会に配布している。自習教室（未来塾）は、四小でも検討している。

委員：卒業式、よい式だった。未来塾の人は早速探してみます。近隣に商業施設も増えて環境が変化している。地域の見守りをしていきたい。

委員：様々な出前授業に地域も参加できるようにしてほしい。逆に地域の行事にも参加できるようにしていきたい。

委員：不登校生徒への対応をPTAでも考えていきたい。子供だけではなく周りの関わりも大切にしていきたい。

委員：自習室の見守りや面接官は保護者に依頼してもよいのではないかと思う。

委員：授業以外のところも先生方が見てくれたのを実感する1年だった。今後は、南中では保護者という立ち位置ではなくなるので地域の人として学校を見ていきたい。

(6) 事務連絡

次回開催日：5月7日（火）15：30～ 場 所：第二多目的室

内 容：学校運営方針について 学校評価（当初）について

入学式（4月9日）の案内

記録：星野